議会報告会で出された質問　調べました

質問１　公共施設の屋根貸しによる太陽光発電の状況どうなってるの？

（現在） 生涯学習センターとクリーンセンターの屋根を京和ガスに**太陽光パネルを設置する場所**を貸して、場所代を市の収入としているH25年９月から20年間の契約

生涯学習センター
太陽光パネルの面積　328㎡　発電量　26.88kw/h
流山市の年間収入　4万9500円

クリーンセンター
太陽光パネルの面積　760㎡　発電量　80kw/h
流山市の年間収入　16万6440円

市内小中学校23校の屋根貸しについても、H25年10月に京和ガスと基本協定を結んでいる
現段階では、**小山小、東深井小、南部中、東部中4校**の屋根に太陽光パネルを設置。残りの19校についても、これから設置していく

その他の公共施設にも、太陽光パネルは設置されていますが、市単独で設置して発電させています。売電目的ではなく、その施設の中で消化する
市役所第２庁舎　発電量　10kw/h
森のまちエコセンター　発電量　20kw/h
木の図書館　発電量　1.752kw/h
南消防署の屋根にも設置、現在工事中

◎原発が再稼働しなくても原発からの脱却に取り組む一歩になれば・・・。

質問２　教室の窓ガラス飛散防止フィルムの設置について、市内小中学校は設置の話を聞くが、保育園は？？

小学校は、小山小以外の14校の校庭側の窓全部、去年の夏休みに設置完了しています。小山小は、強化ガラスなので貼る必要がない。予算は３９５９万円でしたが、決算額はまた変わります。

中学校８校は、今年の夏休みに設置する予定で、予算は２７６４万円を見積もっています。

市内の公立保育所５園は、３・11の震災後すぐ設置し、完了しています。

私立の幼稚園、保育園については「これから調べてみるので、時間ください」と保育課の課長さんに言われました。結果がわかり次第、またお知らせします。

あらためて「声に出して言う」って大事ですネッ。

流山市内には、私立保育園が19園ありますが、そのうち、15園は飛散防止フィルムの設置や強化ガラスで対策をとっている、とのことでした。

それ以外の保育園は…
一部フィルムを貼って、それ以外の窓はカーテンを閉めて対応しているのが、かやの木保育園と宮園保育園…。今、検討中なのが、わらしこ保育園と城の星保育園だそうです。

なぜ、対策をとっている、とっていない、の差が出るのかを聞きましたら…

「私立なので、市から強制は出来ない。市がお金を出しているわけでもないし、設置をすすめてきたわけでもない。それぞれの保育園が、自主的に強化ガラスやフィルムの設置をすすめてきた。」とのことでした。

なので、まだ設置をされていない保育園については、現場の声や保護者から要望の声をあげていくことが重要なのかな、と思います。

植田和子

（１面つづき）江戸小のみならず、未改修の学校のトイレの尿石除去の清掃業者を夏休みに入れることになりました。まずは一歩前進です。

事実に基づき主張すれば立場や考えが違う議員でも共同できることがある、行政も動かす事ができると実感しました。

問題は公共事業のあり方

小中併設校建設と総合体育館建て替えに莫大な予算がつぎ込まれ、約２００億円の事業になります。半分は借金です。日本共産党は体育館の建て替えに反対してはいません、学校建設も必要な校舎の建設は進めるべきと考えます。問題は、併設校のメリットは何か、基本計画にもなかったのになぜ突然提起し、大規模にする必要があったのかです。

議会軽視を市長・副市長も認めています。なぜそこまで急ぐのか、公共事業のあり方として問題が多いです。

１月に全戸に配布した民報を時折示しながらの植田市議の報告の後、参加者から質問や、要望が出されました。

後日調べて報告があった公共施設の屋根貸しによる太陽光発電の状況と教室の窓ガラス飛散防止フィルムの設置については別欄で紹介します

菅谷昭氏講演会に５００人

１月25日（土）南流山センター大ホールで

～放射能から子どもたちを守るために、私たちにできることを一緒に考えませんか～

と題した菅谷昭講演会実行委員会主催の講演会が行われました。

近隣の市、船橋市や三郷市からの参加者も含め５００人が集まり、関心の高さが示されました。

菅谷氏は、現長野県松本市長・甲状腺専門医師で、チェルノブイリ原発事故の汚染による被曝者の支援にあたった経歴をもとに講演しました。

原発事故で住めなくなって離ればなれになっている福島の子供たちを、クラスごと疎開させ、放射能から守り、友達とも一緒に勉強できるように取り組んでいる。これを全国に広めたいと。

また、ガンばかりが心配されるが、ほかの病気も心配と医師ならではの話もされました。

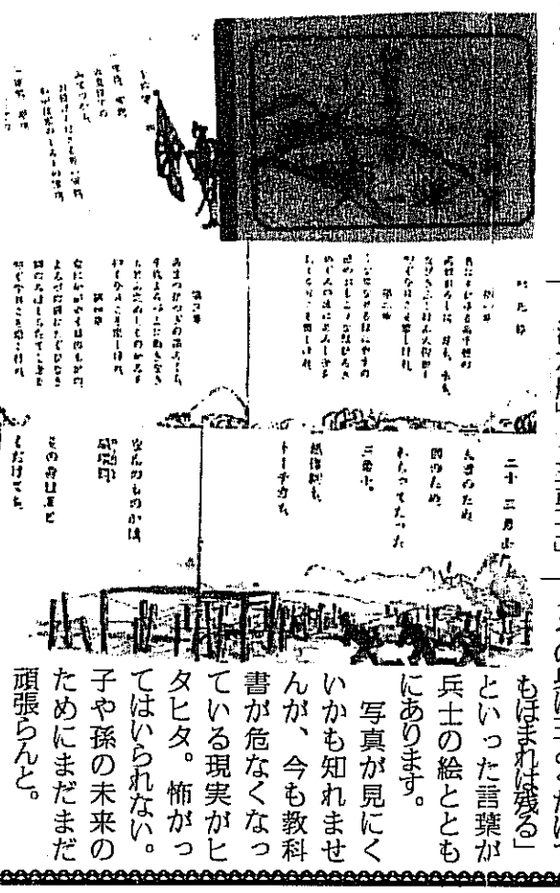
折しも２月15日、流山市の放射能対策室が廃止になったとの知らせが入りました。まだ放射能汚染問題終わってないのに。

まるで庭園の雪景色

春の訪れはいつ？45年ぶりの大雪に思わずカチャッ

オージンコレクション！

昭和17年から使われた初等科の音楽の教科書復刻版（昭和52年作成）です。



「春の小川」などの童謡もありますが、「紀元節」「軍犬利根」「潜水艦」「三勇士」など、戦争の連想に結びつく題名のように、歌詞は「軍旗、軍旗、天皇陛下のみてづから、お授けくださる尊い軍旗」「大君のため国のため」「その身は玉とくだけてもほまれは残る」といった言葉が兵士の絵とともにあります。

写真が見にくいかも知れませんが、今も教科書が危なくなっている現実がヒタヒタ。怖がってはいられない。子や孫の未来のためにまだまだ頑張らんと。

あすなろ川柳

●大雪に　はしゃぐ子どもの　影見えず
大人は困るのに子ども達は大はしゃぎという風景はほとんど見えなくなった。少子化？　ゲーム？

●民は泣く　安倍のみクスッ　はゴメンです。
国会の答弁見てると……。

●オリンピック　ドウでも良いよ　メダル色
なぜ金メダルばかりにこだわるの。